令和７年度　江戸川区立第四葛西小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	〇豊かに育つ四葛西っ子 ・元気な子　・やさしい子　・よく考える子　・やりぬく子			目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	目指す学校像 〇安全で美しい学校　〇子供を大事にする学校　〇学ぶ喜びを知る学校　〇開かれた学校 目指す児童像 〇主体的に学び、自ら考え正しく判断し行動できる子　〇自他の生命を尊び、相手の立場や気持ちを考えて行動できる子　〇自ら進んで運動に親しみ、心身ともに健康で活力ある生活を送ることができる子 目指す教師像 〇温かさと厳しさをもった教師　〇豊かな感性をもった教師　〇専門性をもった教師
前年度までの本校の現状	成果	＜成果＞校内研究により、教科担任制の効果的な運用をさらに充実させた。学習指導要領の理念に基づき、授業改善に取り組み教師の授業力向上を図った結果、「授業の工夫や努力」や「学習の基礎・基本の定着」の肯定的意見の割合が約90%となった。また、教育相談の充実においては、スクールカウンセラーとの連携を図るなどして、「様々なことの教職員の相談」の肯定的意見の割合が90%をこえた。		課題	＜課題＞「情報教育の充実」、「家庭学習の習慣化」の肯定的意見の割合が、他の項目と比較すると低い傾向にあった。GIGAスクール構想に則った１人１台端末を効果的に活用した授業改善や家庭と連携した学習習慣の定着を推進する必要がある。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」 自己（学校）評価(A～D)		「中間」 学校関係者評価(A～D)		「年度末」 自己（学校）評価（A～D）		「年度末」 学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				９月	２月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力向上	〇基礎・基本の定着と学ぶ意欲の向上	・教科担任制の効果的な運用と、校内研究による教員の指導力の向上 ・江戸川区学力調査の実施（３年生以上12月） ・区定着度調査、学習カルテ、東京ベーシックドリルを活用した、基礎・基本の定着 ・よむYOMUワークシートの実施（年間３０回） ・EDOスクの実施（年間１５０回以上） ・毎時間の目標提示と振り返りの実施	・「基礎・基本の定着を図る教育活動の実施」の肯定的意見の割合を８０％以上とする。 ・全国学力学習状況調査の国語と算数の結果が、東京都の平均正答率を上回る。											
	〇個に応じた指導の充実	・GIGAスクール構想に則った１人１台端末を効果的に活用した授業改善 ・端末の持ち帰りを活かした課題の電子化	・「学力向上に向けた指導法の工夫」の肯定的意見の割合を８０％以上とする。											
	〇学習の習慣化	・毎日の学習課題提示（学年×１０分＋１０分） ・家庭と連携した学習習慣の定着 ・図書委員会による、江戸川区蔵書管理システムを活用した本の貸し出しや図書館整備、ポスターによるおすすめの本紹介、全校集会での読書の呼びかけなど、読書推進活動を設定する。	・「家庭学習の習慣化」の肯定的意見の割合を８０％以上とする。											

体力向上	○体力向上の推進	・体力向上の視点に立った体育科の授業改善 ・オリパラ・レガシーの取組の充実 ・なわとびチャレンジウィークでの短縄の取組、長縄大会、持久走週間の実施	・「体力向上の取組」の肯定的意見の割合を80%以上とする。											
	○健康作りの推進	・家庭と連携した早寝・早起き朝ごはん週間、歯磨き週間の取り組み ・給食指導を中心とした食育の充実	「生活習慣の向上」の肯定的意見の割合を80%以上とする。											
	○安全教育の推進	・警察や消防署と連携した防災教育や安全教育の推進 ・外部の専門機関と連携したセーフティ教室の充実 ・登校班指導の実施	「安全に配慮した取組」の肯定的意見の割合を80%以上とする。											
共生社会の実現に向けた教育の推進	○規範意識の育成	・「学び方スタンダード」の指導徹底を通した学習環境の充実 ・教員及び児童による「学び方スタンダード」の自己評価の実施	「学習規律の定着」の肯定的意見の割合を80%以上とする。											
	○挨拶の徹底	・職員による率先した実践、家庭と連携した意識の啓発 ・挨拶週間の実施	「挨拶の推進」の肯定的意見の割合を80%以上とする。											
不登校・いじめ対応の充実	○心の教育の充実	・道徳科において、道徳ノートの活用や日常的な指導法の意見交換 ・児童が主体となって運営する縦割り班活動の充実 ・GIGAワークを活用した情報モラル教育の充実 ・いじめに関するアンケートの実施と対応 ・児童主体のいじめ防止の取組の推進	「楽しい学校」の肯定的意見の割合を80%以上とする。											
	○教育相談の充実	・全教師で児童を見守る体制の構築 ・毎朝、担任が教室で児童の迎え入れを実施 ・スクールカウンセラーとの連携を充実 ・スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーを交えた不登校いじめ対策委員会の実施	「相談しやすい学校」の肯定的意見の割合を80%以上とする。											

地域社会に開かれた学校（園）の実現	○積極的な情報発信	・各種たよりの充実 ・配布物の電子化 ・ホームページの充実 ・連絡アプリの活用促進	「情報発信」の肯定的意見の割合を80%以上とする。												
	○意見・要望の収集	・学校評価の実施と事業改善 ・行事実施後のアンケート実施と事業改善	「意見・要望等を教育活動に生かしている」の肯定的意見の割合を80%以上とする。												
	○教育活動への参加促進	・学校ボランティア等の参加型の教育活動 ・PTAとの連携	「学校やPTAの活動に参加している」の肯定的意見の割合を80%以上とする。												
特色ある教育の展開	○グリーンアドベンチャー	・校内の様々な樹木とのかかわりを通した異学年集団交流	「文化的行事等の充実」の肯定的意見の割合を80%以上とする。												
	○教科担任制の更なる充実	・学年目標の明確化や専科教員を交えた学年会の実施を行う学年経営 ・教科研究班による専門性のある指導法の検討	「授業の工夫や努力」の肯定的意見の割合を80%以上とする。												